



未来を担う高校生が
日本の財政を考える！

講座の様子（撮影協力：宮城県柴田高校）

楽しく学べる

財政教育プログラム

難しそうに見える日本の財政に興味を持つきっかけとなる授業です。

プログラムの特徴

- 財政のプロとの交流(財務局職員による手厚いサポート)
- アクティブ・ラーニングの導入(グループワークで議論)
- ICT機器の活用(オンライン対応可)
- 学校と財務局との協働(プログラムの内容は要望に応じて)

プログラムの効果

- 日本の財政に興味を持つことができ、社会科が好きになる。
- 社会問題を自分事として捉えるようになり、ニュースに関心を持つようになる。
- 意見集約の難しさとまとめたときの達成感を体験し、今後の学校生活に役立つ。

財務省東北財務局
とうほくざいむきょく





プログラムの基本構成

事前学習

子どもたちの理解を深めるため、可能な範囲で先生方による事前学習の実施をお願いしています。事前学習の時間を確保できない際は、職員の講義でフォローを行いますので、心配ありません。



プログラム当日

講義

1

職員が財政に関する講義を行います。
子どもたちに身近な「公共施設」
のクイズも交えながら説明します。



30min



グループワーク

2

各グループでタブレット端末等を使用
し、子どもたち同士で意見を出し合い、
予算案を編成してもらいます。
職員がワークの進行をサポートします。



30min



発表

3

グループごとに予算案を発表してもら
います。他グループからの質問時間を
設けており、発表グループは財務大臣
になったつもりで答弁を行います。



25min



しめくくり

4

職員による講評を行った後、最後は参政
権について触れ、将来の主権者の一員と
しての自覚を促します。



5min



上記は基本構成（2コマ）であり、2コマの確保が難しい場合には1コマ
或いは2週に分けての実施などご要望に応じて柔軟に対応いたします♪





グループワークのメニュー

テーマ	日本村の予算をつくろう！	財務大臣になって予算を作ろう！	社会保障改革プランに挑戦
副題	もし、日本が100人の村で予算が100万円だったとしたら…	日本の財政の現状と課題を学習	受益と負担のバランスを考えながら社会保障と税制を考える
対象	小学校	中学校、高校、大学	高校、大学
概要	日本村の役員になって、「みんなからどのようにお金を集め、どのように使えば、村の未来を良くできるのか」を考えもらうタブレット端末を使った予算編成シミュレーション	社会保障や教育、科学技術振興など、日本の未来をより良くするためにどうするべきか。歳出・歳入について実際の国の予算をベースに議論し、タブレット端末を使った予算編成シミュレーション	受益と負担がアンバランスな状態となっている日本の社会保障制度を持続可能で安心な制度にするための改革プランと税制改正を立案する
使用教材 (サンプル)	<p>日本村の予算をつくろう！ ①手引き 日本村の予算は実際の日本の予算をベースに、予算100万円とした場合の内訳を仮定している。</p> <p>タブレット操作説明 各歳出歳入項目の説明</p> <p>日本村の予算をつくろう！ ②日本村の概要 資料に記載されている各種設定は、国勢調査結果等の統計情報（実際の日本の状況）を基に、人口を100人と仮定した場合の数値が算出されている。</p> <p>1. 日本村の概要 2. 日本村の財政状況</p>	<p>財務大臣になって予算を作ろう！ ①手引き 各歳出・歳入項目に関する説明には、パンフレット「財政学習教材 日本の財政を考えよう」を使用する。</p> <p>タブレット操作説明</p> <p>社会保障改革プランに挑戦 ①手引き 社会保険・税 各項目の説明 改革プラン例示</p>	

先生の感想

実際に財政に関する仕事をしている職員の方からの**リアルな授業**は、生徒たちにとって大変刺激になっていた。

この特別授業のなかで財政や日本の将来を自分ごととして考えたことで、**将来の進路の選択肢が広がる**生徒もいると思う。



高橋教諭
仙台青陵中等教育学校（当時）

普及活動

新科目『公共』が必履修科目となりました！高校を中心に財政の課題を学ぶ「財政教育プログラム」の普及活動に努めています。いつでもご説明にうかがいますので、会合等を開催される際には遠慮なくお声がけください。

（活動実績）

- ・宮城県高等学校社会科分科研究会（R3 10/26多賀城市）
- ・宮城県高校公民部会講演会（R3 12/8仙台市）
- ・宮城県高等学校社会科教育研究会 財政ディスカッション（R4 9/20）



【9/20 財務省主計局と先生たちによる財政ディスカッションの模様】

先生方の感想

意外と質問、反論が多く、こんなに子どもたちが発言するとは思っていなかった。

嬉しい誤算。

(小学校教諭)

ただの紙でやっていただけではうまくシミュレーションできないと思うので、タブレットはツールとして非常に有効であったと思う。

(小学校教諭)

職員が回ってアドバイスなどのサポートをしてくれたおかげで、普段は消極的な生徒も意欲的に個人ワークに取り組んでいたし、グループワークでは活発に話ができるていた。

(中学校教諭)

「財政」未学習の2年生における
主権者教育の位置づけとして十分な教育的効果があった。

(中学校教諭)

財政や予算のように**答えのないシミュレーション**は、今の子どもたちにとってすごく大事なことだと思う。

(小学校教諭)

使用したシミュレーションツールは、グラフが同時に反映され、生徒たちに視覚的にわかりやすく作られていて感心した。

(中学校教諭)

将来の進路として、大学の法文学部や経済学部を志望する生徒も多く、昨年のプログラム実施後、財政に興味を持ちキャリア（職業）研究する生徒も現れた。

(高校教諭)

生徒のグループワークについて、
我々もこういう授業がしたいと考えており、本当に参考になった。

(高校教諭)

生徒たちは来年度から選挙権を持つ者も出てくるので、**自分達の1票**は大切なのだということを前もって知ることができ勉強になったと思う。

(高校教諭)

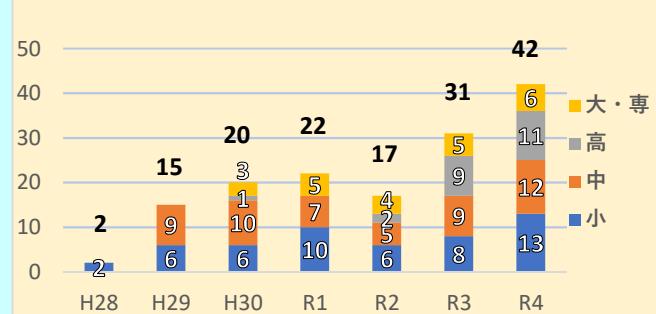
開催実績

平成28年度のプログラム開始以降、順調に実施校数が増加しています。これも先生方のご理解ご協力による高いリピート率が要因と考えられます。引き続き、本プログラムを受講いただけるよう内容の充実を図っています。

(宮城県内の主な実施校)

柴田高等学校、仙台二華高等学校、多賀城高等学校
仙台青陵中等教育学校、仙台高等学校、白石高等学校

【東北財務局管内実施校数の推移】



本プログラムは、**オンライン**での実施も可能です。
また、先生のみで実施できる動画教材もございます。

お気軽にお問い合わせください。

大人が思いつかないような視点から日本の未来を考える様子に、毎回お手伝いする私たちのほうが感心しています。

財務省東北財務局財務広報相談室

TEL : 023-263-1111 [月～金 9:00-17:00]

Mail : THZKOUHOUUKANOP@th.lfb-mof.go.jp

東北財務局HP : <https://lfb.mof.go.jp/tohoku>



東北財務局キャラクター
ザイっち